

PSC PICK UP! ピックアップ

お気軽にご相談ください
「公益法人制度への対応どうする？」

新公益法人制度施行から3か月。早くも移行、新設ともに申請が提出され始めています。移行の場合、官設、民設でそれぞれ課題となることがあります。また、認定NPO法人や社会福祉法人と並ぶ税制優遇をNPO法人が受けたための『もうひとつの選択肢』とも言われています。

移行や申請の実務においては、公益認定基準や財務・会計面の対応事項、申請手続きの進め方など、団体個々の状況が異なることもあります。さまざまな課題に直面されることも少なくありません。

そこで、実例をもとに、疑問点や課題解決について実務エキスパートが対応できる体制を準備しております。

社団、財団の方だけでなく、相談業務に関わる支援センターの方など興味のある方はどうぞご相談ください。(下平)



*ある県の事例から①～「NPO法人が公益社団を新設」

音楽家育成と、音楽、文化の創生をめざして活動を続けてきたNPO法人。多くの企業が会員となっているが、会員特典として興業チケットを割り引くなどで経営は赤字が続いている。

知的財産権を持ち、将来の展開に向けて企画と人材を準備するために公益社団を検討している。

*ある県の事例から②～「NPO法人が公益社団を新設」

芸術家個人で所有していた工房や展示スペースを、作品の散逸防止と保全、氏の活動の成果と評価を引き継ぐことを目的に公益法人を設立し、引き継ぎことを検討している。

引継ぎにあたり、公益性ある組織と事業であることをどのように示すか、また、年間何千万に上る維持、管理費をどのように捻出するかが課題となっている。



PSC事務局 ボランティア&事業スタッフ募集!

*ボランティア募集

簡単な文書作成、入力、ファイリング、郵便発送などなど、事務局でのいろいろな作業をお手伝いしていただけるボランティアさんを募集しています。

1日3時間～、週1日からOKです。
NPOに興味のある方、お時間のある方、一緒にやりませんか？



*事業スタッフ募集

スキルや経験を活かして、自己実現したい！
という方へ、「事業の主担当」「会計担当」を募集中。
勤務日数や勤務時間は、担当いただく業務により異なります。
ぜひ、お気軽にPSC事務局まで(052-762-0401)お問合せください。お待ちしています。(担当:下平)

PSC 2009年 主な活動

1月～2月

- 1/5(月) PSC事務局事業計画ミーティング①
- 1/7(水) 名古屋市交通問題調査会
- 1/8(木) PSC事務局事業計画ミーティング②
- 1/9(金) PSC新春合宿
- 1/10(土) PSC新春合宿、第4回理事会
- 1/11(日) 愛知県社会福祉協議会「ボランティアフェスティバル」参加
- 1/13(火) 損保ジャパン環境財団来所、愛知学院大津田氏来所
- 1/15(木) 「信頼されるNPOのための協働力向上セミナー」②
- 1/16(金) なごや環境大学、三井物産SH会議打ち合わせ
- 1/17(土) おうみ未来塾10周年記念大交流会
- 1/21(水) CSR分析調査分析検討委員会、環境NGOと市民の集い意見交換会打ち合わせ、ソシオエンジン来所SV会議、三井物産SH会議パネリスト
- 1/22(木) 環境NGOと市民の集い
- 1/23(金) あいち未来塾⑦
- 1/24(土) PSC新春交流会
- 1/26(月) 財団法人高速道路技術センター講演(東京)、全国経営公共機関(準)会議(東京)
- 1/27(火) 愛知県女性総合センター(ウィルあいち)運営会議、トヨタ財団来所
- 1/29(木) 「信頼されるNPOのための協働力向上セミナー」③、愛知県協働ロードマップ会議
- 2/2(月) (N)全国福祉理美容師養成協会来所
- 2/3(火) 名古屋鉄道㈱来所、(N)全国福祉理美容師養成協会来所
- 2/5(木) NPO喫茶カフェアリス運営会議、名古屋市役所来所
- 2/7(土) おうみ未来塾10期生研修(講師)
- 2/8(日) 大阪市主催「事業仕分け」参加
- 2/9(月) 経産省地域新事業創出委員会(東京)、出版社OBと面談
- 2/10(火) あいち未来塾運営委員会、助成財団センター訪問
- 2/11(水) 愛フェス2009NPO部会
- 2/12(木) 信頼されるNPOのための協働力向上セミナー④、名古屋市みどりの協会緑化基金運営委員会
- 2/13(金) 助成財団センター訪問、NPOサポートセンター全国会議
- 2/14(土) NPOサポートセンター全国会議
- 2/15(日) (N)飛んでけ！車いすの会来所
- 2/16(月) 保養所研修講師
- 2/17(火) あいち協働ルールブック推進フォーラム参加
- 2/19(木) 信頼されるNPOのための協働力向上セミナー⑤、SV会議
- 2/22(日) あいち未来塾⑧
- 2/23(月) CSR検討委員会
- 2/27(金) パートナーシップ大賞関係者会議
- 2/28(土) モリコロ基金公開審査会

事務局だより

1月に「環境NGOと市民の集い」を開催し、今年度のPSCの大きな事業は一息ついたかなという感じです。もちろんまだまだセミナーなど残っていますが、事務局では報告書づくりや来年度に向けての企画書づくりが始まっています。

2月で詳しく紹介しましたが、新しくPSCの教室を設置し、教室事業が始まっています。池下駅から徒歩1分、3・40名は収容でき、セミナーや研究会などに手ごろな広さです。

これまでの教室はインキュベートオフィスにする予定です。

PSCからも新しいメニューでどんどん発信していく予定です。



PSCからも新しいメニューでどんどん発信していく予定です。

ぜひ、お気軽にPSC事務局まで(052-762-0401)お問合せください。お待ちしています。(担当:山崎)

事務局連絡先

特定非営利活動法人 パートナーシップ・サポートセンター
〒464-0067 名古屋市千種区池下1丁目11番21号 ファースト池下ビル4F
TEL. (052) 762-0401 FAX. (052) 762-0407
E-Mail info@psc.or.jp
URL http://www.psc.or.jp 発行人・岸田眞代
今回のPSC REPORTの印刷は、(株)デンソー総務部にご協力いただきました。

Index

- 1 ■『市民・NGO・企業が協働して生物多様性の豊かな社会へ』大盛況!!
■信頼されるNPOのための協働力向上セミナー「事業報告書 意識するのは誰?」
- 2 ■講座と塾生会活動を両輪に「あいち未来塾」
■PSC Social Community(仮称)新たにPSCの教室を開設します
■ボランティア・市民活動フェスティバル つながれ!ボランティアの輪!
■新春交流会報告 新教室で乾杯~!!
■2009年度も熱く! PSC新春合宿を開催
- 3 ■企業とNPOの意見交換会で中小企業のCSR推進について検討
■企業&NPO環境活動についての調査~ヒアリングと分析~
■PSC岸田の「東へ西へ」(2009年1月2月)
- 4 ■PICK UP
お気軽にご相談ください「公益法人制度への対応どうする?」
PSC事務局 ボランティア&事業スタッフ募集!
■2009年主な活動1月～2月
■事務局だより

DSC REPORT

パートナーシップ・サポートセンター

Vol. 64
発行 特定非営利活動法人
パートナーシップ・サポートセンター
TEL (052)762-0401

平成20年度環境NGOと市民の集い

「市民・NGO・企業が協働して生物多様性の豊かな社会へ」大盛況!!

1月23日(金)12:30～18:00(交流会 18:10～19:30)、「環境NGOと市民の集い」をウィルあいち大会議室にて開催しました。参加者は、NGO・企業・行政の方々を合わせ144名。

この集いは、独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成団体の活動成果発表の場として位置づけられ、PSCが企画運営を担当して4年目になります。



今年度のテーマは『市民・NGO・企業が協働して生物多様性の豊かな社会へ』。基調講演は名古屋市立大学准教授 香坂玲氏による「企業のCSR活動とNGOの協働が創り出す生物多様性の豊かな社会へ」。

生物多様性条約の目的は、①生物と生息環境の保全、②持続可能な利用、③遺伝資源からの利益の公平な配分の3つであり、「COP10では③について企業がどのような役割を果たすべきかが議論されるであろう。生物多様性の重要性にもかかわらず、すぐ行動を起こせないのは、南北問題のような政治要因以外に、生物多様性の動向に最も影響のある企業セクターの参画の出遅れが大きな要因となっているため」との問題提起がありました。

一方で、「企業のCSR活動が企業にとって持続可能な発展には欠かせず、CSR活動の課題へのヒントは協働にあり、①NPOに企業のアイデンティティを示すことで対話の深化が期待できる、②生物多様性についても考え方を明確にすることで他社との差別化を図ることができる、③取引先、従業員、地域のモチベーションを上げるというメリットもある」とのことでした。

その後に行われた活動助成団体の成果発表の3分科会では、熱意の伝わる発表に、またポスター・セッションや全体意見交換会では、NPOと企業6名のパネリストによる真剣なやりとりに参加者が聞き入り、時の経つのを忘れるほどでした。今回の集いが参加された方々にとって生物多様性を知る絶好の機会になり、また助成団体との有意義な交流の場になったことは間違いないようです。(石田)

信頼されるNPOのための協働力向上セミナー

(愛知県委託事業)
「事業報告書 意識するのは誰?」



先月に引き続き、1月15日(木)29日(木)の両日、信頼されるNPOのための協働力向上セミナー(主催:愛知県 会場:ウィルあいち 講師:PSC 代表理事岸田)「事業報告書の基本からレベルアップのための課題と改善」編を開催しました。

「事業報告書を孤軍奮闘しながら義務で作成していた」という方が多く、講師からの「誰を意識して作成していますか?」の問いにしばらく沈黙。事業報告書の目的や要素、協働のための必要条件や理念と整合性ある協働事業をどうつくり出すか等の講義の後、事業報告書の課題と改善、協働できる組織の条件についてワークショップを行いました。

「ミッション・目的⇒事業⇒成果を意識しながら、自分たちの活動がみんなで評価、確認できるようにしていきたい」(WSの発表より)など、参加者のみなさんの相互啓発が活発なセミナーになりました。(下平)



講座と塾生会活動を両輪に 「あいち未来塾」

「あいち未来塾」では12月8日(土)、名古屋市子ども青少年局の鷲見修氏より「地域と防災について」をテーマとした講座がありました。防災についての知識と災害対応力ードゲーム教材「クロスロード」を取り入れた、意思決定、判断力について学ぶ内容でした。また、1月24日(土)は(株)デンソーエンジニアリング顧問である面高俊文氏より「企業市民活動とCSR」をテーマとした講座があり、経験を踏まえた企業のマネジメント、およびCSRの本質と社会のかかわりについて学びました。

一方、塾生会の活動としてグループに分かれ、持ち回りで自主企画を実施しています。

12月14日(日)には安城市でのフィールドワークを行いました。「安城市まちづくり企画人」として活動している塾生が中心になって企画、市民活動センターの説明と、安城市で地域活動を行っている3名の方からお話を伺いました。地域活動について生の声を聞くことができ、参加した塾生にとって非常に刺激になりました。また、興味のあるNPO等にヒアリングを行う調査も行いました。この調査を通じて、塾生それぞれが興味を持っている活動の一端に触れたのではないかでしょうか。

「あいち未来塾」第1期生は、マネジメント力、コーディネート力、実践力の向上を図りながら、プロデューサーとしての力を養成するグループ活動への準備段階に入りました。4月からその活動がスタートします。ご期待ください。
(塩田)



ボランティア・市民活動フェスティバル つながれ!ボランティアの輪!

主催:愛知県社会福祉協議会

1月11日(日)名古屋国際会議場イベントホールにてPSCのブースを出展しました。会場では30を超えるボランティア団体やNPO、企業や地元中学校のボランティアサークルが活動紹介を行い、PSCのブースでは「NPOクイズ」を行いました。

子どもからお年寄りまで気軽にクイズに参加していただき、お客様と一緒に楽しみながら活動紹介を行うことができました。(水野)



PSC新春交流会 新教室で乾杯~!!

主催:愛知県社会福祉協議会

1月11日(日)名古屋国際会議場イベントホールにてPSCのブースを出展しました。会場では30を超えるボランティア団体やNPO、企業や地元中学校のボランティアサークルが活動紹介を行い、PSCのブースでは「NPOクイズ」を行いました。

途中、全員参加の楽しいゲームで盛り上がり、「ゆびとモコナー」ではそれぞれの団体PRなどで親交を深め合うことができました。(水野)



PSC REPORT Vol. 64 2009. 3. 1発行 (2)

PSC Social Community(仮称) 新たにPSCの教室を開設します

雇用、福祉、環境、コミュニティの開発など、いま解決を求めるべきことがたくさんあります。このようなさまざまな地域の課題、社会的課題について関心のある方が集まつたり、多様化したニーズに対応できる新しいアイデア・事例の発信や担い手の人材育成、ネットワークづくりができる場をプロデュースしたい——< PSC Social Community>に込めた私たちの思いです。

これから社会を担うひとや事業を育てる場として、情報や意見交換の機会、事例研究、講座の開催などを予定しています。みなさんからの「こんなことができたら…」というリクエストもお待ちしております。

* PSC Social Community メニュー例

- <これからNPOや事業を立ち上げたい人へ>
セカンドライフサポート(ボランティア・インターンシップ)、社会起業家支援(NPOの設立、事業計画作成、報告書作成、NPOの会計ほか)
- <NPOの運営を向上させたい人へ>
ビジネスマナー・コミュニケーション講座、プレゼンテーション・スピーチトレーニング
リーダーシップ研修・リーダー養成、ファシリテーター養成、NPOの広報スキル、協働コーディネーター養成、助成金申請書・企画書作成スキルアップ講座
- <支援センター・行政の方へ>
協働による市民参画の政策づくり、政策形成能力養成、NPOと行政の協働事例や課題研究
- <企業の方へ>
ステークホルダー会議、企業とNPOの協働事例や課題研究、企業とNPOの協働マッチング

※リクエストお待ちしております。(下平)



「企業の環境・CSR活動に関する調査・分析」(地球環境基金助成事業) 「企業とNPOの意見交換会で中小企業のCSR推進について検討」

「企業の環境・CSR活動に関する調査・分析」(地球環境基金助成事業)が、企業100社を対象とした評価・分析、先進的な取り組みをしている中小企業への取材を経て、アプローチツールの検討へと進んでいます。

中小企業の環境・CSR活動の推進と実践に向けて「企業とNPOによる意見交換会」を1月21日(木)池下ピアザにて行いました。この活動が3年目を迎える今年は、企業の環境・CSR活動の経年変化とともに、企業とNPOの協働事業の展開のためのヒントや視点を提起していくことをめざしています。

参加者は企業から3名、NPOから3名とオブザーバーとして環境・CSR調査分析検討委員会の6名です。

今回の意見交換会では、「中小企業の環境・CSR活動の推進、実践に向けて」をテーマに下記のような項目に沿って話し合った結果、次のような意見が出されました。



- 理念:「経営理念の中に『社員への貢献』『お客様への貢献』『社会への貢献』を三位一体のものとして落とし込んでいる」、「創業当時の先々代から受け継がれている工事に対する考え方地域に配慮した施行そのものがCSRの趣旨であり、その精神が経営理念に入っている」など。
- 本業とCSRの関係をどうとらえているか:「活発なCSR活動を行っていることが契機となって新規受注にもつながっているので、本業を抜きにしたCSR活動は考えられない」など本業とCSR活動との統合を強く意識している。
- CSR推進体制:CSR活動のきっかけはトップダウンであるが、その活動の実践になるとボトムアップになることが多い、その両方によってCSR活動が定着していく。
- CSR推進にNPOはどう関わるか:「NPOの活動に参加することで、企業で働く人が会社の人間であるとともに、社会の一員であることに気づくきっかけになればいい」「NPOとの活動によって生き方に幅が生まれる」など。

企業:大栄サービス株式会社 代表取締役 赤澤健一氏
株式会社デンソー経営企画部CSR推進室長 岩原明彦氏
株式会社マツザワ瓦店 松澤新子氏
NPO:NPO法人サンクチュアリエヌピーー事業部長 馬塚晴之氏
ネイチャークラブ東海 代表 篠田陽作氏
なごや東山の森づくりの会 滝川正子氏
(石田)

企業&NPO 環境活動に関する調査 ~ヒアリングと分析~

昨年10月より愛知県環境部の委託による「愛知県環境活動等に関する企業&NPO協働事業の実施状況調査」を県内の企業、環境NPO等を対象に実施しています。この調査では、企業とNPOの環境活動における協働事業の実施状況や、企業とNPOそれぞれが協働する際に求めること、また、中間支援団体や行政への要望等について調査。調査票によるアンケートでは企業193社、環境NPO等80団体の回答を得ました。そのうち企業5社NPO等5団体については、12月～1月に行なったヒアリングにより、協働事業の実施状況や協働先としての企業及びNPOについて、より深く把握できました。

今回の調査結果は、PSCが2001年に実施した調査の「その後」でもあり、環境版として愛知県環境部より公表される予定です。(塩田)

PSC岸田の“東へ西へ”(2009年1月2月)

新年は名古屋市の交通問題調査会から外の仕事を開始。愛知県委託の基盤整備セミナーが、年末のリーダー研修に統一して15日(木)に入門編、29日(木)にレベルアップ編と実施。終了後、受講者から『新しい発見いっぱいの学びの機会となりました』との個性あふれるお葉書をいただきました。17日(土)は運営委員をしているおうみ未来塾の10周年イベントで滋賀県栗東市に。

21日(水)は「企業とNPOの意見交換会」でファシリテート(3面上記参照)、23日(金)は「環境NGOと市民の集い」(1面参照)でコーディネートを担当。27日(火)は(財)高速道路技術センターでの講演で東京へ。

2月に入ると3日(火)には鉄道会社が来所。『第5回パートナーシップ大賞(P賞)』グランプリの石坂線のような活動をしたいとの相談。また同日、『第3回協働アイデアコンテスト』の最優秀賞の団体が企画書の相談に来所。7日(土)はおうみ未来塾10期生への「リーダーシップと合意形成」研修で滋賀県大津市へ。8日(日)に大阪市の事業仕分けが公開されることを知り、終了後大阪へ移動。1日たっぷりと参加した後、会場近くの、何十年も前に両親が住んでいたところを訪ねると、懐かしさにたちまちタイムスリップ。

9日(月)は経済産業省のソーシャルビジネスに関する委員会のため東京へ。審議官からP賞共催の可能性を探る話も飛び出し感激。実はP賞の展開を現在模索中で、13日(金)にも東京の助成財團センターを訪ね意見交換させていただいた。その後14日(土)にかけてNサポの省庁説明会＆全国連絡会、幹事会に出席。終了後、長野で活躍していたIさんと再会。PSCへの協力を約束してくれ、またまた感激。

15日(日)には「飛んだけ!車いす」の会の吉田さんらが北海道から来所。『これから』の相談に乗る。16日(月)は渥美半島の菜の花畑を縫って伊良湖岬の保養所へ。コンサルの延長で危機意識の喚起を呼びかけつつビジネスの基本とマナーの研修を従業員に実施。30年来のぬるま湯にはかなりの熱い湯を感じたかもしれない。(2.18岸田眞代)

2009年度も熱く! PSC新春合宿を開催

主催:愛知県社会福祉協議会

1月26日(金)～10日(土)に、今回で12回目となる新春合宿を行いました。今回は相羽理事のご協力によりトヨタ自動車の保養所であるセイラス蒲郡を会場としました。1日目は地元で採れた魚介の鍋に舌鼓を打ちながらの食事の後、初参加の方も含めた交流、2日目は午前に第4回理事会、午後は2009年度の事業計画の方向性の確認、重点事業についてのワークショップを実施。真剣な討議とアイデア抽出を行いました。(塩田)

